



高知県立盲学校

# 校長室だより



No.2

令和2年6月26日

## ～学校の新しい生活様式について～

梅雨の晴れ間に、プールから子どもたちの元気な声が聞こえてきたり、校長室から見える花壇では小学部の児童が育てている野菜が順調に育っていたり、学校は例年通りに動いているように見えますが、実際には教員も児童生徒もマスクをして、できる限り身体距離を確保しながら授業を進めています。新型コロナウイルス感染症予防対策として、日常生活では「新しい生活様式」を実践することが提唱されており、学校でも「学校の新しい生活様式」を実践することが求められています。

まずは、基本的な感染症対策の実施として、①感染源を絶つこと②感染経路を絶つこと（手洗い、咳エチケット、消毒）③抵抗力を高めること。次に集団感染のリスク対応としていわゆる3密の回避①「密閉の回避」（換気の徹底）②「密集」の回避（身体的距離の確保）③「密接」の場面への対応（マスクの着用）について取組を行っています。どのような工夫をすれば、3密の状況を避けることができるのか、今まで当たり前に来てきたことを当たり前と思わず、一つ一つ検証し、「学校の新しい生活様式」を確立、徹底していくことが必要となっています。感染が収まっている今だからこそ、しっかりと「学校の新しい生活様式」を定着させ、必ず来ると言われている第2波、第3波に備えていきたいと考えています。

本日、『高知県立盲学校新型コロナウイルス感染症予防対策 Ver.2』をご家庭に持ち帰ります。これからは、熱中症への対応も求められ、保護者の皆様にはご心配等もおかけしますが、「学校の新しい生活様式」の取組に、ご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。



### 臨時休業中の学習保障について

先日お手紙を配布しました通り、臨時休業中の授業時数の確保としまして、夏季休業・冬季休業の期間を短くして対応します。また、終業式につきましても、給食を実施し学部により午後からも授業を実施しますのでよろしくお願いいたします。その他、行事等の精選も行いますが、休業中の全ての時間数を確保することは難しいため、学習内容につきましても精選し、授業等も工夫しながら、幼児児童生徒の皆さん一人一人の目標達成に向けて取り組んでいきます。



### マスクの着用について

報道等でもマスクの着用による熱中症のリスクが心配されています。学校では、基本的にはマスクを着用することとしています。体育の授業や熱中症などの健康被害の心配がある場合は、身体的距離を十分に保ち、近距離での会話を控えるなどの配慮をした上で、外すことも可能としますので、ご理解ください。

また、紙マスクにつきましては、高知黒潮ライオンズクラブさん、訪問マッサージ等を行っている株式会社フレアスさん、その他教育委員会を通して多く寄付をいただいておりますので、必要な児童生徒の皆さんは、保健室まで遠慮なく取りに来てください。



### 予定されていた行事等について

10月に予定していました運動会につきましては、観客の方を含め3密の状況を避けることができませんので、今年度は中止とします。幼稚部小学部、中学部高等部普通科では、それぞれ学部行事として運動会に代わる行事を計画しています。詳細が決まり次第、連絡しますので参観や応援等よろしくお願いいたします。

8月初めに予定されていましたが「こうち総文」につきましてもweb開催となり、ステージ発表がなくなりました。ホームページへの学校紹介ビデオ（生徒主体で現在作成中）や児童生徒が作成した作品の掲載、かるぽーとでの合同作品の展示等が予定されています。具体的なことが決まりましたらお知らせします。楽しみにしててください。